

2018



せとうち
DMONEWS
新年企画

あけましておめでとうございます。今年もせとうちDMO NEWSをどうぞよろしくお願いいたします。
今号は新年企画として、機構の佐々木会長、村橋事業本部長、瀬戸内ブランドコーポレーションの水上社長の新年の抱負、並びに機構参画7県の理事さまに「我が県自慢」をご紹介します。

明けましておめでとうございます。

皆様にはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、欧米豪に軸足を置いた海外プロモーションや、既存コンテンツのブラッシュアップ、さらには瀬戸内おみやげコンクールの開催等、皆様には多大なるご支援を賜り、各般の施策を着実に推進させることができました。厚く御礼申し上げます。

さて、インバウンド観光は、国内はもとより、世界を相手にグローバルな競争に勝ち抜くことが求められます。2019年はラグビーのワールドカップ、2020年は東京オリンピック・パラリンピック、さらに2021年はワールドマスターズゲームズ2021関西の開催が予定され、いわゆる「ゴールデン・スポーツイヤーズ」を契機とした大きなビジネスチャンスを迎えます。競争に打ち勝つため、常に先手を取って行動し、着実に実績を示してまいりますと考えております。

昨年、瀬戸内における外国人宿泊数は、全国平均・地方平均をともに増加率で上回り、全国シェアも年々拡大を続けるなど堅調に推移しています。しかしながら目標達成のためには更なる上積みが必要であります。

各県や社員企業の皆様をはじめ様々な事業主体と緊密に連携し、プロモーションや滞在コンテンツ開発、受入環境整備等を戦略的に進め、瀬戸内の認知度の拡大と着実な誘客、さらには観光を起点とした地域活性化に全力で取り組んでまいりますので、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

一般社団法人 せとうち観光推進機構 会長 佐々木 隆之

私の抱負

2018



せとうち観光推進機構 会長 佐々木 隆之

私たちのミッションの一つである「地域経済活性化」と「雇用創出」を実現するため、取り組みを着実に積み重ねる決意でこの言葉を選びました。たとえば、ミッション達成のために事業展開している「瀬戸内ミーティング」や「瀬戸内アカデミー」は、参加いただいた方々のビジネスや夢の実現に結びついているか、最後まで見届けたいと考えております。「夢の実現に近づいている」と皆さまに実感いただけるような取り組みを、ひとつずつ積み重ねてまいります。



せとうち観光推進機構 事業本部長 村橋 克則

せとうち観光の未来を考えると今年がまさに勝負の年。本当の戦争は真っ平御免ですが、仕事に向かう姿勢は常に戦闘モードでありたいと思います。今そこにあるチャンスを逃すことなく成果につなげるために、精神を研ぎ澄まし、スピード感を持って行動していきます。一緒にこの戦いに勝利しましょう！



瀬戸内ブランドコーポレーション 代表取締役社長 水上 圭

今年の4月より、せとうちDMOの3年目が始まります。皆様のご支援により順調なスタートが切れた2年間ですが、「瀬戸内ブランドの確立による地方創生」の実現には、常に新しいことに「挑戦」し続ける必要がありますので、私の新年の抱負としてこの一言を選びました。ただ、新しい挑戦には必ずリスクが伴い、無謀な挑戦は時間とコストの無駄になります。私たちは事業性とリスクを見極めた上で、地方創生の実現に向けて慎重かつ大胆に、新しいことに果敢にチャレンジして行く所存です。

兵庫県 ●



兵庫県産業労働部観光監 松森 章子さま

誕生から150周年を迎えた兵庫県では、交流拡大・魅力再発見をテーマに、一年を通じ県下各地域で様々な記念イベントを開催します。多様性に富むひょうご五国の歴史にフォーカスし、「国生みの島・淡路」や「銀の馬車道 鉱石の道」をはじめとした日本遺産、新たに選定する地域遺産や景観ビューポイント等をストーリーで繋ぐ周遊ルートを提案するとともに、スマホ等を活用したデジタルキャンペーンラリーを実施する予定です。とっておき兵庫の魅力を見つけに、ぜひお越しください。

岡山県 ●



岡山県産業労働部観光課長 石井 謙次さま

昨年は、「君と100回目の恋」、「ひるね姫～知らないワタシの物語～」、「先生！...好きになってもいいですか?」、「8年越しの花嫁 奇跡の実話」など、岡山を舞台とした映画が次々と全国公開されました。2月には福山雅治さん主演の「マンハント」も公開されます。「晴れの国」はロケの適地。映画関係者には、安定した天候に加え、都市的な景観や海・山といった多彩なロケーションが好評です。今年、地域ぐるみでロケを支援する「フィルムサポーター制度」もスタート。今後も、多くのロケが行われ、聖地巡礼などが観光誘客につながるよう、ロケ支援や配給会社等とタイアップしたPRを強化していきます。



「8年越しの花嫁」ロケ風景

広島県 ●



広島県商工労働局ブランド推進部長 岡村 清さま

牡蠣生産量全国1位である広島県は「牡蠣で旅人をもてなすこと」をモットーに、牡蠣の王国「牡蠣ングダム」を目指すことを宣言しました。観光客の方々に「広島ならではの」牡蠣を楽しんでいただくため、まずは新しい食べ歩きスタイルである「広島はしご牡蠣」を展開しています。この「広島はしご牡蠣」とは、県内の飲食店がそれぞれの得意分野で「こだわりの牡蠣料理」を提供し、まるではしご酒のように様々な店の様々な牡蠣料理を求めて回遊する、牡蠣の本場である広島ならではの牡蠣食体験になります。こうしたこだわりの牡蠣料理を食べられる飲食店を特設WEBサイトなどで紹介していますので、是非広島に来て、牡蠣を食べて、広島の魅力を味わってください！

山口県 ●



山口県観光スポーツ文化部部次長 正司 尚義さま

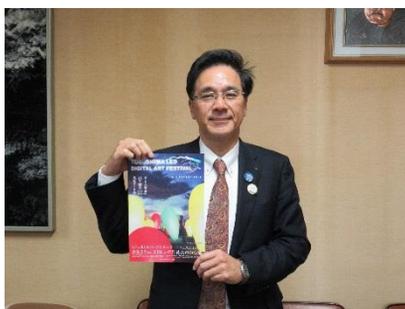
平成30年は、明治改元から150年を迎える節目の年です。本県では、明治150年プロジェクト「やまぐち未来維新」の中核イベントとして、本年9月14日(金)から11月4日(日)までの52日間、山口市阿知須の「山口きらら博記念公園」において、「山口ゆめ花博」を開催します。山口ゆめ花博は、『山口から開花する、未来への種まき。』をテーマに開催する国内最大級の花と緑の祭典で、花や緑の鑑賞を楽しむ場所を設けるのはもちろん、様々な体験型の企画を実施し、

多くの方々に楽しんでいただける、各種イベントを行います。今秋は、「山口ゆめ花博」へ、是非お越しください！



「花の谷」ゾーンイメージ

徳島県



徳島県商工労働観光部次長 福田 輝記さま

皆様方、謹んで新年のお祝いを申し上げます。私たちの徳島県からは、この冬の一押しイベントとして、来月から徳島市で開催される「とくしまLED・デジタルアートフェスティバル」のご案内をさせていただきます。

イベント会場となる徳島市は、日本三大河川・吉野川に生まれ、大小138もの川が流れる水の都。市街地の中心にある城山は、貴重な原生林が広がる自然の宝庫です。この街の中心部が、LEDの光と最先端のデジタル技術によって、デジタルアート空間へと変身します。

開催期間中には、本県出身者が代表を務め、世界中でアートイベントをプロデュースしているデジタルアート集団「チームラボ」が新作や国内未発表作品を展示するほか、ワークショップやライブパフォーマンスなど、多彩なイベントも開催されます。川と森と光のアートをぜひお楽しみください！

【開催期間】2月9日(金)～18日(日)18時～22時(一部除く)

【公式HP】<http://tok-led-artfes.net>



『秩序がなくともピースは成り立つ』

香川県



香川県交流推進部次長 大畑 善彦さま

香川県のインスタ映えスポットをご紹介します。特に、変わりゆく風景や人の動きの一瞬を見事に切り取った写真は、その瞬間、その場に居たからこそ撮影できる旅の思い出になるのではないのでしょうか。香川県西部の三豊市にある「父母ヶ浜(ちちぶがはま)」では、日没と干潮が重なり、風が無い時には、遠浅の干潟に残った水たまりが鏡面ようになって、影が反射して水面に映り、幻想的な写真が撮れます。

また、小豆島オリーブ公園は、映画「魔女の宅急便」の実写版ロケ地で、毎日多くの観光客の方が、ほうきに乗ってジャンプして写真撮影を楽しんでいます。

ほかにも、フォトジェニックな場所がまだまだ香川県にはあります。是非、最高の一枚を撮りに香川県へお越しください。



『父母ヶ浜 (ちちぶがはま)』



『小豆島オリーブ公園』

愛媛県



愛媛県経済労働部観光交流局長 宮本 泉さま

新年明けましておめでとうございます。「サイクリストの聖地」として人気の高い「瀬戸内しまなみ海道」。沿線には、数多くの展望スポットがあり、新春らしい美しい日の出と穏やかな海をご覧ください。

中でも、「糸山公園展望台」は、世界初の三連吊り橋・来島海峡大橋と朝日を1枚に収めることができる絶好のインスタ映えポイント。



糸山公園展望台から望む初日の出 (今治市提供)

また、「亀老山展望公園」は、建築家・隈研吾氏が手掛けた洗練された展望台から、刻々と変化する春の海をお楽しみいただけます。



亀老山展望公園から望む朝日 (今治市提供)

いよいよ今月20日(土)には、しまなみ海道がロケ地になった映画『嘘を愛する女』の全国ロードショーもスタートします。

新春は、ぜひ「瀬戸内しまなみ海道」に足をお運びいただき、非日常の癒しの空間と美味しい柑橘をご満喫ください。



『嘘を愛する女』ポスタービジュアル (東宝提供)



地元ライターによる
瀬戸内情報発信中！
<http://setouchifinder.com>

- #1 [瀬戸内の絶景
「多島美」スポット8選](#)
瀬戸内各地
- #2 [岡山縣的10個人氣
小秘密](#)
岡山県
- #3 [山口県の超絶景
マトメ8選！](#)
山口県
- #4 [絶景すぎる稲荷神社](#)
山口県
- #5 [ここでしか手に入ら
ない『名菓観音寺』](#)
香川県

メディア掲載実績

- せとうちDMO
- 11月29日 西日本放送(ラジオ)
- 12月23日 山陽新聞
- 海外向けサイトオープン
- 12月21日 中国新聞
- 12月22日 徳島新聞
- 12月23日 日経新聞
- 12月25日 [トラベルボイス](#)
- 古街計画
- 11月6日 NHK
- おみやげコンクール
- 12月1日 山陽新聞、日経新聞
- 12月4日 ニコニコニュース
- 12月5日 読売新聞、山口新聞
- 海外プロモーション
- 12月6日 西日本放送(テレビ)
- 12月7日 愛媛新聞WEB
- ILTMフォーラム
- 12月21日 広島ホームTV
- 12月23日 中国新聞
- 瀬戸内観光案内所
- 12月12日 読売新聞
- 12月18日 NHK広島、中国放送、広島ホームTV、広島テレビ、テレビ新広島
- STU48
- 12月25日 週刊東洋経済
- タイムズ観光案内
- 12月7日 四国新聞
- アライブ導入支援
- 12月13日 四国新聞
- 村橋コメンテーター出演
- 12月15日 広島ホームテレビ

2017年12月21日

せとうちDMOの海外向け情報発信サイトが始動、デジタルマーケティングも開始します



SETOUCHI REFLECTION TRIPのトップページ

せとうちDMOは、DMOの中核事業となるインバウンドへの取組として、新たなウェブサイト「SETOUCHI REFLECTION TRIP」(<http://setouchitrip.com/>)の運営を2017年12月21日から開始しました。

「SETOUCHI REFLECTION TRIP」は英語、ドイツ語、フランス語、中国語(繁体字)、韓国語、タイ語の計6言語に対応しています。※1瀬戸内旅行へのモチベーションを上げるため、外国人のライターが取材・作成した記事を掲載する「GET INSPIRED」や、各観光地の情報などを掲載した「TRAVEL DIRECTORY」などのページを作成したほか、宿泊施設や体験アクティビティの情報を閲覧でき、各予約ページにリンクできる「BOOKING」機能を設けました。※2

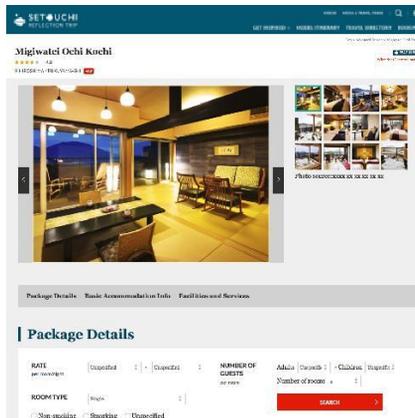
今回のウェブサイトのスタートにあたっては、日本政府観光局(JNTO)が行うデジタルマーケティングとも連携し、より効果的な広告の展開を行う予定です。

また、せとうちDMOは重点対象市場である欧米豪(英、米、仏、独、豪)、アジアへの動画配信を始めとしたデジタルプロモーションを2018年1月から実施します。このデジタルプロモーションと「SETOUCHI REFLECTION TRIP」を組み合わせ、予約成立状況や動画の視聴結果などの様々なマーケティングデータを蓄積して行くことにより、より効果的にPDCAサイクルを回し、施策の成果と課題を可視化できるデジタルマーケティングを行います。

せとうちDMOは、こうした取組を通して地域の魅力や事業者の皆さまが持つ様々な商品・サービスの情報発信を行い、インバウンドを核にした観光ビジネスの拡大による瀬戸内地域の活性化に努めてまいります。

※1 2018年1月12日時点では英語、ドイツ語のみ対応。その他の言語は順次対応予定。

※2 宿泊施設については1月以降対応予定。



「GET INSPIRED」のページ(左)と「BOOKING」の宿泊施設情報ページ(右、画像は開発中のもの)

広島銀行八丁堀支店内に訪日外国人向け観光案内所がオープンしました！

瀬戸内ブランドコーポレーションが運営する観光案内所「Setouchi Information Center @ HIROSHIMA BANK」が、12月18日広島銀行八丁堀支店内にオープンしました。

常駐するスタッフによる広島県内の観光案内をはじめ、各県の協力の下、瀬戸内7県のパンフレットや映像を設置、放映するほか、瀬戸内各地の工芸品や雑貨、お土産品の展示を行います。

オープン当日は、広島銀行池田頭取さま、機構本部長の村橋と共にSTU48の3人(石田みなみさん、甲斐心愛さん、瀧野由美子さん)にもテープカットに参加いただきました。またSTU48の3人には観光案内所の紹介もいただき、オープンセレモニーは大いに盛り上がりしました。

せとうちDMOでは、「せとうち」を実感してもらえる観光案内所の運営を通じて、滞在時間の延長、宿泊日数の増加、再訪意欲の向上を目指します。

2017年12月18日



【Setouchi Information Center @ HIROSHIMA BANK 概要】

1. 場所 広島市中区八丁堀16-11スタートラム広島1F 広島銀行八丁堀支店内
2. 業務開始日 2017年12月18日(月) 10:00~
3. 営業時間 月曜日~金曜日の10:00~17:00
(土曜日、日曜日、祝日、12月31日~翌年1月3日は休業)
4. 業務内容 瀬戸内地域の観光案内(スタッフ常駐、自動翻訳機の設置)、映像やパンフレットを活用した観光情報発信、瀬戸内各地の工芸品雑貨、土産品の展示、紹介



イギリス市場へ大進出！せとうちDMOの英国プロモーションにおける新体制



左から：Chapter White社のホワイト氏、せとうちDMOの村木とリチャード、ブラックダイヤモンドのジム氏とアダム氏

世界の名だたるデスティネーションがロンドンに勢ぞろい！5,000以上ものブースが出展される英国最大規模の旅行博覧会 World Travel Market 2017 (WTM)が11月6日(月)~11月8日(水)の3日間開催され、51,000人以上の来場者が訪れ大盛況でした。

せとうちDMOは昨年10月から「[ブラックダイヤモンド社](#)」(以下BD社)を英国の現地PRエージェンシーに指定しており、同社の全面的なサポートのもと本旅行展に出展。PR(旅行メディア)とTravel Trade(旅行会社)の双方において、有力な会社等とのリレーション構築に取り組むことができました。商談後には早速、瀬戸内の旅行コンテンツとDMOの英国戦略が英国メディアで取り上げられ、現地エージェンシーを起用した取り組みの効果を実感できました。

今回の出展では、BD社の事前調整により15件のアポイントメントを取ることができました。さらにアポイントメント先に合わせ、その分野に精通したBD社の担当者が同席し、商談を行いました。写真の二人は旅行会社専門の担当で「コラボレーション」をキーワードに、旅行会社だけでなく、航空会社、各国行政などとの連携まで視野に入れ、各団体の役割を意識し、総合的に今後の戦略を練りつつ商談しました。各プレーヤーを早い段階で巻き込むことにより、商品化へ向けて今後も各方面と積極的に連携してまいります。

2017年11月6日~8日

フランス旅行会社 瀬戸内視察ツアーを実施しました！



神戸酒心館にて 灘の酒を試飲

フランス市場における海外プロモーション事業の取組みとして、12月3日(日)から10日(日)にかけて、フランスの旅行会社を招請し、瀬戸内地域の視察ツアーを実施しました。

今回来日された旅行会社は、Maison de la chine社、Asia Voyages社、Voyageurs du monde社の3社(各社1人)の方々です。

一行は8日間の限られた時間の中で、瀬戸内各県の観光施設や食、宿など様々なコンテンツを楽しみながら視察されました。特に今回の招請コースは、四国エリアの滞在期間を多く設定しており、旅行会社の方々からも「これまであまり知らなかった地域を視察できて満足」という言葉をいただきました。

また、行程の一部において、視察の様子を地域の放送局や新聞社の方々に取材していただき、せとうちDMOの取組や、フランスエージェンシーに対する地元の期待を実感しました。

今回の視察ツアーが旅行商品の造成につながるよう、引き続き関係各所と連携し、取り組んで参りたいと思います。

2017年12月3日~10日



中野うどん学校で うどん作りにチャレンジ！

※Maison de la chine社(中国への旅行商品の取扱いが中心で、2005年から訪日旅行商品も取扱っている。)
 ※Asia Voyages社(アジア方面への商品の取扱いは業界トップクラスの会社)
 ※Voyageurs du monde社(世界各国への送客実績がある大手旅行会社。主に高級志向の旅行商品を取扱っている)

第2回 瀬戸内ミーティング（ビジネス交流会）を2月2日（金）に香川県高松市で開催します

せとうちDMOは、2018年2月2日（金）に「第2回 瀬戸内ミーティング（ビジネス交流会）」をサンポートホール高松（香川県高松市）にて開催します。

「瀬戸内ミーティング」はせとうちDMOの会員制度「せとうちDMOメンバーズ」のサービスのひとつとして開催する、一般の方もご参加いただけるビジネス交流会です。2017年8月開催の第1回では瀬戸内外の企業様およそ420人の方にご参加いただきました。

今回は第1部に「ひこにゃん」や「うどん県」など多くの国民的ブームを生み出した殿村 美樹氏を講師に迎えた基調講演を行います。第2部は、第1回でも好評だったビジネスマッチングのための交流の場「ビジネスマッチング大会」を実施し、ビジネスパートナーを見つけるためのサポートをします。

インバウンドビジネスにご興味のある方、コネクションを作りたい方、皆さまのご参加をお待ちしております。

<開催概要>

- 【開催日】 2018年2月2日（金）
- 【開催場所】 サンポートホール高松 香川県高松市サンポート2-1（高松シンボルタワー内ホール棟）
- 【スケジュール】
 - 12:30～13:30 受付
 - 13:30～14:30 【第1部】基調講演 講師：殿村 美樹氏（内容は次頁参照）
 - 14:30～15:15 【第1部】せとうちDMO活動報告
 - 15:15～15:30 休憩・移動
 - 15:30～17:00 【第2部】「瀬戸内で繋ぐビジネスマッチング大会」
 - 17:00～18:00 【第3部】交流会（せとうちDMOメンバーズ会員は抽選会あり）
- 【定員】 400人
- 【参加費】 せとうちDMOメンバーズ会員：無料、一般：1,000円
- 【お申込方法】 下記専用WEBページにアクセスし、予約フォームよりお申込ください
<http://www.kntcs.co.jp/setouchimeeting2/>
- 【申込締め切り】 2018年1月22日（月）
- 【申込に関するお問合せ】 近畿日本ツーリスト株式会社 トラベルサービスセンター西日本

TEL：050-3786-3315

Eメール：setouchidmo@or.kntcs.co.jp

特別講演 『ブームをつくる 人がみずから動く仕組み』

講師：殿村 美樹氏

株式会社TMオフィス代表取締役PRプロデューサー、同志社大学大学院ビジネス研究科MBAプログラム「地域ブランド戦略」教員、関西大学社会学部「広報論」講師
プロフィール

地方と文化のPR戦略に特化した事業展開で約2,800件（2016年末現在）の実績を積み、独自のPRノウハウを確立。主な実績に「今年の漢字」（漢字ブーム）「佐世保バーガー」「ひこにゃん」（ゆるキャラブーム）「うどん県」など多くの国民的ブームがある。



せとうちDMOメンバーズ アリペイ導入支援サービスを開始しました

せとうちDMOは「せとうちDMOメンバーズ」会員に対する新たなサービスとして、株式会社リクルートライフスタイルと連携し、「支付宝（Alipay/アリペイ）」の導入支援を開始しました。

「支付宝」は、中国で5.2億人（中国人のおよそ3人に1人）が利用しているモバイル決済サービスです。顧客がスマートフォンで提示する支付宝アプリのQRコードを、端末で読み取るだけで代金決済が可能となります。

新サービスでは会員に対し、「支付宝」加入手続きの支援や使用方法の説明等をフォローいたします。

昨年、日本を訪れた中国人旅行者数は637万人にのぼり、訪日外国人全体の26.5%を占めています。

中国ではキャッシュレス化が進んでおり都市部ではモバイル決済が浸透しています。一方で日本では決済手段は現金が主流のために、モバイル決済の方がビジネスチャンスが得られるものと考えています。

せとうちDMOではこうしたビジネスチャンスを逃さないよう、中国で日常的に利用されている決済手段「支付宝」の導入しプロモーションすることで、さらなる集客と観光消費額の増大を目指していきます。

支付宝（Alipay/アリペイ）概要



- 世界最大のIT企業、アリババグループが提供する、中国国内トップシェアの決済プラットフォームです。
- 中国国内のユーザーは5.2億人を超え、中国のモバイル決済市場でもっとも大きなマーケットシェアを持っています。
- インターネットに接続できるiOS端末で利用可能です。

台湾のマルシェに出展しました

せとうちHolicsは11月23日～26日まで、ものづくりやデザインをテーマにした台湾開催の展示会「第2回 POP UP ASIA」に出展しました。

今回の出展は、せとうちHolicsが「新しい旅づくり」をテーマに定期開催しているイベント「Holics Talks」内において、「台湾をはじめ、アジアのお客様をもてなすために、まずは相手を理解したい」という参加者の発言が発端となり、地域の事業者が現地の人たちとダイレクトに交流できる場として、参加を決定したものです。

「POP UP ASIA」は、アジア各地に根付くものづくりやクラフト、生活工芸品を取り扱うマルシェ(展示販売会)です。

せとうちHolicsでは、“Island hopping”をテーマに展示。1000年以上の諸外国との交易拠点だった瀬戸内海とそこに浮かぶ島々の多様性を表現すべく、各地の伝統的なお菓子やお土産品の展示販売も行いました。ブースは大盛況で、用意していた商品は最終日には全体的に品薄状態となりました。

瀬戸内エリアの事業者と現地へ赴き、連携して出展することで、インバウンドに取組みたい瀬戸内の事業者とのネットワークを構築しました。

2017年11月23日～26日



「瀬戸内をもっと面白くしたい！」と活動する瀬戸内住民のためのネットワーク組織「せとうちHolics」の活動についてお知らせします。※今後も楽しいイベントをたくさん企画します！せとうちHolicsのFacebookで告知していきますので、皆さまも「いいね！」よろしくお願いします！<https://www.facebook.com/SetouchiHolics2016/>

「せとうちDMO」が日本版DMOとして第一弾登録されました！

観光庁では、日本版DMOの形成・確立を促進するため、日本版DMO及び、その候補となりうる法人(日本版DMO候補法人)を登録する制度を創設しております。

2017年11月28日、せとうちDMOは日本版DMOとして第一弾登録されました。

今回の第一弾登録では、せとうちDMOのほかにも40法人が日本版DMOとして登録されています。

2017年11月28日現在で日本版DMOの登録数は広域連携DMO5件、地域連携DMO23件、地域DMO13件となっています。

(詳しくは観光庁のHPを御覧ください)

2017年11月28日

第8回瀬戸内アカデミー@内子を開催しました

瀬戸内アカデミー第8回は「瀬戸内で商う」をテーマに愛媛県内子町にて開催しました。

当日は、今秋、内子町に瀬戸内ブランドコーポレーションが新規オープンした古民家宿「織」の見学を行いました。

見学では、古民家を活用する上でのポイント等についても説明があり、参加された方々は興味深く話を聞かれていました。

内子座にて「織」のオーナーであるNPO法人Project A.Y.理事長大西啓介氏による内子町の古民家を活用した町おこしについての講演が行われ、その後、(株)瀬戸内ブランドコーポレーション マーケティングスペシャリスト木村洋によるせとうち古街計画についての講演もありました。

講演会では大西氏より内子町の古民家保存の取り組みや、行政による支援等について説明があり、また木村氏からは、瀬戸内には数多くある活用可能な古民家を利用することにより、瀬戸内地域の新たな魅力を生み出すと同時に地方の課題である空き家問題の解決につながるという話がありました。

講演後に行われた質疑応答の際には、活発な意見交換がなされるなど非常に有意義な講座となりました。

★瀬戸内ブランドコーポレーションの「織」「久」開業の記事は [せとうちDMO NEWS vol.018](#)にて掲載しています

2017年11月16日



第8回瀬戸内アカデミー@新見を開催しました

岡山県北西部新見市哲多町にできたワイナリーをご存知でしょうか？瀬戸内アカデミー第9回は、「domaine tetta」という岡山の山あいにて2016年に誕生したワイナリーで開催しました。こちらは、代表の高橋様が、耕作放棄地を再生するために、会社を設立して始められたワイナリーです。ブドウの生産から醸造、瓶詰めまでを行っており、自社原料100%にこだわったワイン作りをされています。ワイナリーに到着してすぐに目を惹くのが、建物。建築デザインは、岡山出身で世界的なインテリアデザイナーWonderwall・片山正通氏が手がけられています。さらに、ワインのラベルは、国内外で活躍する日本を代表するアートディレクター・平林奈緒美氏がデザイン。ワイナリーの中にはアート作品も飾ってあり、細部にまでこだわりとセンスが溢れたワイナリーでした。

このこだわりについて高橋様は、「これは、お客様に手に取って選んで購入して飲んでもらうためのブランド戦略なんです。ここ「tetta」に時間をかけて来てもらうだけの価値をどうやって付けていくか、商品のブランド価値をどう上げていくかを考え、デザインにもこだわりました。」と語られました。また、「農業は天候に左右されることも多く、特にワインは年に1回しか作れないもので、儲けを出すのは厳しい。しかし、良いワイン作るために、良い人材を確保し、そのために、社員寮を完備するなどして雇用条件の整備や、農業研修生の受け入れも行っています。実際に新見市内で独立してワイン用ぶどうの栽培を始めた元スタッフも出てきています。」と、後継者や担い手の育成についても語っていただきました。

講義終了後は、積極的に自社商品の売り込みをされる参加者の方もいらっしゃいました。「プロモーション、ファン作り、コミュニティー作りの大切さを改めて学ぶことができた。ワイン作りの技術の継承にも寄与できないか検討したい。」といった意見があり、非常に満足度の高いアカデミーとなりました。

2017年11月8日



domaine tetta



▲代表の高橋様（中央）とスタッフの皆さん



瀬戸内アカデミー 今年度の開催情報

瀬戸内を誇る	宝塚歌劇団そのヒットの秘密に迫る (観劇終了後見学付き) 講師:宝塚歌劇団 開催場所:兵庫県宝塚市 6/29	せとうち初の宿泊型高級クルーズ船 (ガンツウ終了後船内見学あり) 講師:せとうちクルーズ代表取締役 城 暁男氏 開催場所:広島県尾道市 10/3	現代アートの聖地となった直島の地域づくりを学ぶ (ベネッセミュージアム地視察あり) 講師:福武財団事務局長 金代 健次郎氏 開催場所:香川県直島 11/8
瀬戸内で商う	オタフクソースのブランド戦略 (お好みに合わせて体験施設見学あり) 講師:オタフク代表取締役 佐々木 茂喜氏 開催場所:広島県広島市 8/23	小山流モノづくりの極意 ~僕たちはクルーズだけ作っているわけではない~ 講師:パティシエ・コンパチオーナシェフ 小山 進氏 開催場所:兵庫県三田市 10/17	仕掛け人に聞く「古民家活用による地域づくり」 講師:瀬戸内ブランド・ポリス・イン・イノベーション 木村 洋氏 開催場所:愛媛県内子町 11/16
瀬戸内でもてなす	瀬戸内海を世界に誇る 講師:向備リゾート代表 小嶋 光信氏 開催場所:香川県小豆島 7/26	古民家を活用した地域活性化 講師:ちいおり・マシソン代表取締役 井澤 一清氏 開催場所:徳島県徳島 9/15	中野うどん学校に学ぶ外国人に人気の「体験」プログラムの作り方 講師:中野うどん学校 中野 吉貴氏 開催場所:香川県琴平 3月予定
瀬戸内で挑む	ワイナリーがもつ地域創造の可能性 講師:tetta代表取締役 高橋 竜太氏 開催場所:岡山県新見市 12/7	圧倒的な顧客志向で食のイノベーションにチャレンジ 講師:カルビー 山邊 昌太郎氏 開催場所:広島県広島市 1/17	内容未定 講師:未定 開催場所:山口県 2月予定

せとうちDMO講演実績

◆講演登壇 実績(村橋)

- 11月15日 青森県様
- 11月20日 山陽新聞社様
- 11月22日 山口大学様
- 12月3日 「クルーズ・シンポジウム in 宇野港」
- 12月11日 「『クルーズせとうち』セミナー」
- 12月15日 広島ホームTV「Jステーション」コメンテーター

☆機構への講演のご依頼は編集部:矢野まで
Tel:082-836-3217
Mail:y-yano@setouchitourism.or.jp

